



2009年7月9日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報室

サウジアラビア向け重質油分解装置建設プロジェクトの正式契約を締結

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市鶴見区 社長:久保田 隆)および千代田ペトロスター社*(サウジアラビア)は、この度、サムソン・エンジニアリング社(韓国)およびサムソン・サウジアラビア社(サウジアラビア)と共同で、サウジアラムコ社(サウジアラビア)とトータル社(フランス)による合弁事業会社より、世界最大級の製油所プロジェクト(日量40万バレル)における重質油分解装置の設計・調達・建設(EPC)業務につき、正式契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. **顧客名:** SATORP 社 (Saudi Aramco Total Refining and Petrochemical Company
出資比率 サウジアラムコ社 62.5% トータル社 37.5%)

2. **契約締結日:** 2009年7月7日

3. **プロジェクト概要:**

本件は、サウジアラビア ジュベール地区における重質原油精製のための輸出用製油所建設プロジェクトであり、今回、同プロジェクトの重質油分解装置(Coker Unit)の設計・調達・建設(EPC)業務を、当社グループとサムソン・エンジニアリンググループのジョイントベンチャー方式で遂行いたします。

4. **遂行体制:**

オンショア業務(サウジアラビア国内業務) : 千代田ペトロスター社/サムソン・サウジアラビア社で遂行。

オフショア業務(サウジアラビア国外業務) : 千代田化工建設/サムソン・エンジニアリング社で遂行。

いずれも、50%-50%のジョイントベンチャー方式にて遂行し、千代田化工建設/千代田ペトロスター社がリーダーとなります。

5. **完成時期:** 2013年後半

※千代田ペトロスター社

サウジアラビアにおける当社の持分法適用関連会社であり、1975年に現地会社ペトロスター社との合併で設立。

(出資比率 当社:49% ペトロスター社:51%)

当社グループが受注したプロジェクトのサウジアラビア国内遂行業務を担当しております。

以上

この件に関するお問合せ先:

IR・広報室 伊藤 健 /青木 健一

電話 045-506-7538 Fax 045-506-7085

E-mail kenaoki@ykh.chiyoda.co.jp